

1. 会長挨拶（高山会長）

- ・栃木県の「緊急事態宣言」は2月7日をもって解除となります。真面目な県民性が表れた結果だと思えます。しかし、解除になっても感染拡大の不安はあります。本日、森本ガバナーより「クラブ例会開催について」の文書が届きましたので、共有画面にてご覧頂きたいと思えます。内容は『レベルⅢの基準を下回ったとはいえ、まだまだ油断するわけには参りません。会員の皆様の命と健康が最優先されるべきと考えます。2月中は県の発する情報と県内の感染状況の様子を見ながらクラブ理事会にお諮りいただき、決めていただければと思えますが、出来るなら2月末までは対面での例会開催は控えていただき、この際 ZOOM などによるデジタル技術を使用したの例会開催をお勧めいたします』とありますので、当クラブとしては、2月の例会はすべて「オンライン例会」とし、事業活動も最小限の人数での実施と致しました。

今後の活動については、皆様からのご意見・ご要望を出して頂き、理事会にて検討していきたいと思えますので、積極的なご意見を宜しくお願い致します。

2. 幹事報告（刀川幹事）

- ・米山記念奨学会より「寄付金の送金確認」の案内が届きましたので、ご報告いたします。
- ・少年善行賞表彰並びにロータリー文庫図書寄贈目録贈呈式について
 - 日時： 2月17日（水）午前10時から
 - 場所： 役場
 - 出席者： 高山会長、刀川幹事、栗原青少年奉仕委員長（当クラブから3名）
- ・日本事務局より「平和構築と紛争予防月間」のリソースが届いております。
- ・日本事務局より「国際ロータリー日本事務局（東京都港区）は、現在11都府県に発令されている「緊急事態宣言」の状況を鑑みて2021年2月末まで在宅勤務を延長させていただきます。お電話や一部郵送物によるご対応が叶いませんのでeメール、または、FAXでご連絡頂けますようお願い致します」との連絡が届いております。
- ・本日のオンライン例会参加者は10名（高山会長、刀川幹事、川嶋ガバナー補佐、安楽SAA、栗原会員、奈良部会員、田中会員、広瀬会員、中山博文会員、事務局）です。

3. その他の報告（高山会長）

- ・2月1日に全会員に向けて「壬生ロータリークラブホームページ（仮）」をメール配信致しましたが、ご覧頂きましたでしょうか。週報に関しては、個人情報等を考慮して会員のみが閲覧出来るものです。（閲覧にはパスワード必要）今後、理事会で諮り進めていきたいと思えます。

4. その他の報告（奈良部会員）

- ・本日も心に感じた言葉を週報に投稿したいと思えます。
「職業奉仕 社会に役立つ人間になる方法はいろいろありますが、最も身近で、しばしば最も効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にあります。事業を見れば、その人がわかります」 ポール・ハリス語録 ナショナル・ロータリアン、1912年1月号

5. その他の報告（安楽会員）

- ・栃木県は「緊急事態宣言」が2月7日で解除になりますが、これは非常に危険だと思えます。宇都宮の夜の繁華街が営業を始めると、じわじわと感染は広がっていくと思えます。皆さんは、各自が気を引き締めて、今まで以上に感染防止に十分注意をしてほしいと思えます。



6. 例会内容 (川嶋健市ガバナー補佐卓話)

『きのこと共に』 (資料は2月3日に全会員にメールにて配信済みですのでご確認ください)

1951年 (昭和26年) 群馬県桐生市生まれ

《役職》 株式会社北研 取締役会長 全国食用きのこ種菌協会 会長

《きのこ産業へ入るきっかけ》

足利工業高校電気科入学 (昭和41~44年) 東京三洋電機(株)入社 (昭和44~47年)

山形大学農学部林学科入学 (昭和48~52年)

安江保民先生との出会い。卒論研究『マイタケの人工栽培の基礎的研究』に感動
 《北研産業(株)入社 昭和52年》内堀忠利初代社長との出会い。食用菌類研究所で育種を担当
 《全国サンマッシュ生産協議会》栽培技術のオープン化。2,000余名の生産者との交流。

《福島原発事故後の椎茸産業の復興》平成22年7月社長就任 9月工場新設

平成23年3月東日本大震災 風評被害⇒安全な椎茸生産の啓蒙と継続

社内改革⇒コスト削減1.1億円 従業員に対する経営公開・持株会

《椎茸の食育授業・きのこ教室》

食育授業 社員12名で食育チームを作り、年間10数ヶ所で食育授業を継続。

きのこ教室 日光大谷川公園、みかも山公園で夏・秋に野生きのこ教室

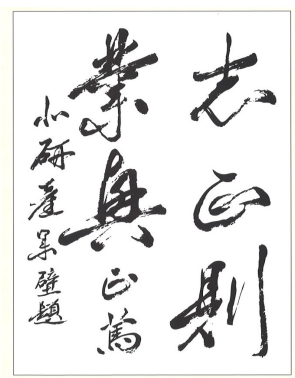
⇒きのこの世界を少しでも世に広められればと考えています。

- ・ご自分の生い立ちから学生時代の活動 (山登りやキノコ研究等) そして、もうすぐ古稀を迎える現在の心境や仕事、趣味、これからの生き方など順を追って、その時、その場所での不思議な巡り合わせや人生の節目の時、傍にいた人達、何事にも最善を尽くそうと努力した自分自身のことを詳細に話されました。

拝聴して感じたことは「人生を一生懸命切り拓いていこうとする開拓者精神、そして物事 (特にキノコ) に対しての一途な想い、何事にも全力で取り組むエネルギーな行動力。そして、一番大事なことは、人生を楽しんで生きていること」素晴らしい卓話を有り難うございました。



ニオウシメジ (鹿沼市)



安岡正篤先生書

「志正しければ則ち業興る」

2月 平和と紛争予防/紛争解決月間

2月 7日 (日)	休会 (第6グループ IM 中止のため)	
10日 (水)	休会	
17日 (水)	少年善行賞表彰・ロータリー文庫目録贈呈式 (会長・幹事・青少年奉仕委員長のみが出席)	午前10時から 壬生町役場
24日 (水)	休会	

*** 新型コロナウイルス感染拡大の影響により今後の活動も流動的になります。**